

JAとうと 令和7年度 主要事業の実績をご報告いたします。

各事業へのご協力、ご利用まことにありがとうございます。さらに「安心と信頼」をお届けできるよう役職員一同努力いたします。

貸借対照表

第29年度(令和8年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部	
1 信用事業資産	443,254,906
現金	1,615,566
預金	315,914,043
有価証券	58,657,247
貸出金	65,277,359
その他の信用事業資産	2,325,240
貸倒引当金	△ 537,550
2 共済事業資産	3,167
3 経済事業資産	215,283
4 雑資産	1,126,544
5 固定資産	4,272,755
6 外部出資	18,768,064
7 前払年金費用	507,616
資産の部 合計	468,148,337

負債・純資産の部

1 信用事業負債	419,035,779
貯金	415,743,277
借入金	2,000,330
その他の信用事業負債	1,289,171
2 共済事業負債	627,502
3 経済事業負債	31,145
4 雑負債	408,738
未払法人税等	179,941
資産除去債務	37,815
その他の負債	190,981
5 諸引当金	459,869
6 繰延税金負債	2,808,065
負債の部 合計	423,371,100
1 組合員資本	37,648,474
出資金	1,565,942
資本準備金	19,247
再評価積立金	3,002
利益剰余金	36,068,353
処分未済持分	△ 8,070
2 評価・換算差額等	7,128,762
純資産の部 合計	44,777,236
負債および純資産の部 合計	468,148,337

損益計算書

第29年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	収 益
1 事業総利益	4,577,408
信用事業総利益	3,654,579
共済事業総利益	848,816
購買事業総利益	48,749
販売事業総利益	7,253
保管事業総利益	△ 655
加工事業総利益	595
利用事業総利益	9,652
宅地等供給事業総利益	8,614
福祉事業総利益	10,152
その他経済事業総利益	552
指導事業収支差額	△ 10,902
2 事業管理費	3,228,486
事業利益	1,348,921
3 事業外収益	297,567
4 事業外費用	14,663
経常利益	1,631,824
5 特別利益	23,184
6 特別損失	43,135
税引前当期利益	1,611,873
法人税・住民税及び事業税	348,801
法人税等調整額	19,592
法人税等合計	368,393
当期剰余金	1,243,479
当期首繰越剰余金	867,838
当期末処分剰余金	2,111,317

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。そのため、表中の合計金額が一致しない場合があります。

剰余金処分

(単位:円)

1 当期末処分剰余金	2,111,317,713
2 剰余金処分数 (1) 任意積立金	1,202,071,545
(2) 出資配当金	61,929,242
3 次期繰越剰余金	847,316,926

(1) 出資配当金は4%の割合です。

(2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化の改善の事業費用に充てるための繰越額63,000,000円が含まれています。

自己資本比率の推移

経営健全性のバロメーター

自己資本比率

22.25%

令和 4年度	21.07%
令和 5年度	20.84%
令和 6年度	21.89%

※ 自己資本比率の状況により、次のような措置が講じられます。

自己資本比率	措置の内容
4%未満	経営改善計画の作成及びその実施命令
2%未満	既存業務の縮小、配当抑制・禁止、役員賞与の抑制、新規業務への進出禁止等
0%未満	業務の一部又は全部の停止命令等

JAとうとは、基準値の5倍をこえる比率を維持し、きわめて安全であると評価されています。



主要な事業活動の内容と成果

①信用事業

— 貯 金 —

年間を通じて各種キャンペーン等を実施し、多くの皆さまからご好評いただきました。

また、利便性向上のために、JAネットバンクなどの非対面サービスの普及および利用促進に取り組みました。夏・冬の定期貯金キャンペーンでは、特別金利で対応させていただきました。

— 貸出金 —

多様な資金ニーズにお応えするために、農業関連資金、住宅関連資金、マイカー・教育ローン、事業関連資金等を幅広くご提供いたしました。特に住宅ローンにおいては、柔軟な金利対応をさせていただきました。非対面のネットローンは若年層を中心に増加傾向にあります。

— 資産形成 —

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針をもとに、組合員、利用者の皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせるために、「スタイル診断シート」や「セレクトファンドマップ」などを活用して提案活動と情報提供に取り組みました。

②共済事業

組合員・利用者一人ひとりの視点に立ったあんしんチェックにより、「ひといえくるま・農業」の総合保障で幅広い解決策を提案することで、組合員・利用者の保障充足につながる安心を届ける活動を実施しました。

③経済事業

「第9期中期経営計画」に基づき、地域の営農組合等中核的担い手や米を中心とする多様な担い手を対象としたにんにく栽培の推進による栽培面積の増加や、生産資材の予約注文による値引きメリットを示して生産コストの低減を図り、農業者の所得増大に取り組みました。

また、定期的に担い手へ訪問し、生産拡大・品質向上に向けた相談への対応や迅速な情報提供等、出向く営農活動に努めました。

④宅地等供給事業

不動産の売買・賃貸借・仲介のほか管理・運用など、不動産に関する様々なご相談に対応させていただきました。

○取扱件数:260件

⑤福祉事業（高齢者福祉対策事業）

住み慣れた地元で介護を必要とされる皆さま方に対し、訪問介護・居宅介護支援事業を通して、心の通う質の高い介護サービスの提供に努めました。

○相談件数:52件 ○利用者数:3,918人

⑥その他

各種無料相談の開催

法律・税務・年金受給・資産運用など様々なご相談に対し、専門家による無料相談を定期的に開催し、問題解決等のお手伝いをさせていただきました。

○法律相談:36件 ○税務相談:54件 ○年金相談:112件

令和8年度の主要事業の計画

事業計画

(単位:千円)

事業別	内 容	令和8年度計画
信用事業	貯 金 調 達 目 標	418,800,000
	貸 出 金 伸 長 目 標	66,900,000
共済事業	推 進 活 動 ポ イ ン ト 目 標	550.0万pt
	うち新規獲得ポイント目標	440.0万pt
	短 期 継 続 ポ イ ン ト 目 標	305.9万pt
購買事業	生 産 資 材	80,000
	生 活 資 材	190,000
	計	270,000
販売事業	米 他 取 扱 高 (受 託 販 売)	110,000
	米 取 扱 高 (買 取 販 売)	30,000
	計	140,000
福祉事業	訪問介護・居宅介護支援報酬料	15,000

損益計画

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

科 目	令和8年度計画
信用事業総利益	3,433,000
共済事業総利益	833,000
購買事業総利益	37,000
販売事業総利益	10,500
利用事業総利益	7,500
宅地等供給事業総利益	0
福祉事業総利益	8,000
その他事業総利益	0
指導事業収支差額	△12,000
事業総利益	4,317,000
事業管理費	3,617,000
事業利益	700,000
事業外収益	300,000
事業外費用	58,000
経常利益	942,000
特別利益	0
特別損失	0
税引前当期利益	942,000
法人税等	282,000
当期剰余金	660,000

組合員資格の確認のお願い

組合員の皆さまの組合員資格に変更が生じた場合(※)は、定款第14条の定めるところにより、書面にて当JAあてにお届けいただくことになっています。組合員資格に変更があった場合は、お手数ですが、当JAの最寄りの支店にて組合員資格の変更手続きをしていただきますよう、お願い申し上げます。組合員資格には、農業者である正組合員と農業者以外である准組合員の2つがあります。正組合員は、経営する農地を有するか、1年のうち農業に30日以上従事する農業者等の方が該当します。なお、資格の詳細や組合員資格変更届の様式等は最寄りの支店でご確認いただけます。

(※)組合員資格の変更は、お届けいただいているお名前・ご住所の変更、正組合員から准組合員に、または准組合員から正組合員に資格が変更した場合、組合員資格を喪失した場合などが該当します。

